

第三者評価結果

事業所名：京進のほいくえん HOPPAたまプラーザ

A-1 保育内容

A-1-(1) 全体的な計画の作成	第三者評価結果
<p>A-1-(1)-①</p> <p>【A1】 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて全体的な計画を作成している。</p>	b
<p><コメント></p> <p>保育園の理念や基本方針は、ホームページや「入園のしおり」に記載しており保護者へ周知しています。全体的な計画は保育理念・保育方針・園目標・保育目標を踏まえながら作成しています。園では、毎月の職員会議で保育内容に関する取り組みや課題を共有しています。開園から2年経ち全体的な計画の定期的な見直しが必要と考えています。職員全員での意見を反映した全体的な計画の見直しを検討しています。</p>	
A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開	第三者評価結果
<p>A-1-(2)-①</p> <p>【A2】 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。</p>	b
<p><コメント></p> <p>保育室は各クラスに空気清浄機を設置しているほか、適宜窓を開け換気をしています。職員は玩具の消毒もこまめにし、寝具は週末に消毒し衛生面にも気を配っています。お昼寝用のコットを使用しており、衛生面と尚且つ、乳幼児突然死症候群（SIDS）の対策に努めています。トイレや手洗い場は子ども仕様になっており、子どもが利用しやすい環境や安全に配慮しています。さらに、子どもが心地よく過ごすためのコーナー作り（場所）を検討しています。</p>	
<p>A-1-(2)-②</p> <p>【A3】 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。</p>	a
<p><コメント></p> <p>子どもの個人差を十分に把握するため、送迎時に保護者とのコミュニケーションを大切にしています。園の保育理念<ひとりひとりを大切にする保育>に基づき、子ども一人ひとりの気持ちに寄り添い、子どもの様子を把握し、十分に尊重した保育を心掛けています。子どもへの接し方や言葉遣いに関しては、職員会議などで定期的に話し合い共有理解のもと保育に努めています。</p>	
<p>A-1-(2)-③</p> <p>【A4】 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。</p>	a
<p><コメント></p> <p>子ども一人ひとりの発達に合わせて、生活に必要な基本的な生活習慣が身につくように指導計画を立てています。家庭での生活状況や生活リズムを把握するため、連絡ノートや登降園時に口頭で保護者とコミュニケーションをとっています。園では、着脱を一人でおこなうなど、園での生活が快適に過ごせるよう、段階的に進めるための援助をしています。職員によって保育支援方法が変わることがないようマニュアルが整備しており、子どもの自分でやりたい気持ちを大切に、待ったり、見守ったりしています。</p>	
<p>A-1-(2)-④</p> <p>【A5】 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。</p>	b
<p><コメント></p> <p>園では、能力開発レッスン（知育）・イングリッシュタイムを取り入れています。園にはネイティブスタッフが常在しており、日々の保育に関わっています。全園児を対象にしたイングリッシュタイムを設けており、保護者から家で「R」の発音を上手にしていると驚きの声が届いています。保護者アンケートでも充実した保育プログラムに満足している声がありました。また、園庭がないため近隣の公園に出かけていますが、戸外遊びや行事等を通して自然や地域と関わる機会が増えることを希望している声があります。園では、地域交流を広げることが課題と考えております。</p>	
<p>A-1-(2)-⑤</p> <p>【A6】 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	a
<p><コメント></p>	

成長の幅が広い0歳児がゆったりと過ごせるスペースが確保しています。子どもが安心して職員と愛着関係（情緒の安定）が持てるよう、担任含め他の職員が子どもの様子を把握できる人員体制を整えています。保護者と、毎日の連絡ノートや登降園時にコミュニケーションを図ることで、園だけでなく家庭での生活の様子を確認しています。

A-1-(2)-⑥
【A7】 3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。

a

<コメント>
子ども一人ひとりの成長発達や家庭状況を把握し、子どもの自分でやりたい気持ちを尊重しています。職員は、子どもの様子を毎日のミーティングで情報共有しています。また、異年齢クラスと交流したり、ネイティブの職員と遊びの時間を設けており、年間指導計画のねらいである、「新たなものへの興味を広げる」「色々な経験を通して言葉が豊かになり、自分の気持ちを言葉で表現したやり取りを楽しむ」を実践しています。家庭との連携については、登降園時のやりとりなど子ども一人ひとりの体調や様子について連絡を取り合っています。

A-1-(2)-⑦
【A8】 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。

a

<コメント>
子どもが集団の中で安定して、遊びを中心とした興味関心のある活動に取り組めるような環境を整えています。年間指導計画のねらいに基づき、3歳児は「自分のしたいことを見つけ、じっくり遊びを楽しむようになる」、4歳児は「友達とイメージを膨らませたり、自分の考えを伝えたりしながら遊びに取り組む」、5歳児は「修学に向けて期待を持つとともに、ふさわしい態度を身につける」を意識して日々の保育をしています。行事や劇遊びなどでは集団の中で一人ひとりの子どもの個性を活かし、友だちと協力して一つのことをやり遂げるといった、自分たちで考え主体的に活動できるようにしています。

A-1-(2)-⑧
【A9】 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。

c

<コメント>
園は、エレベーターやスロープを設置しており、多様な状況の子どもの受け入れが可能となっています。園では障がいのある子どもを受け入れに備えて、関係機関との連携体制を調整しているところです。障害のある子どもの保育についての関わり方や対応についての方針、留意点を整備しています。

A-1-(2)-⑨
【A10】 それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。

a

<コメント>
全体的な計画や指導計画に「長時間にわたる保育」に関する項目があり、在園時間の長い子どもが無理なく園生活を送れるようにしています。園では、子どもが長時間の保育がストレスにならないよう1日の生活の流れを子ども主体で過ごせるよう工夫しています。また、保育時間の長い子どもには補食の提供をおこなっています。職員間での子どもの様子の引継ぎは生活記録簿で情報共有しており、降園時に保護者に1日の子どもの様子を伝えています。伝達事項は伝え漏れがないよう、生活記録簿に降園時に対応した職員がわかるよう記録しています。

A-1-(2)-⑩
【A11】 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。

b

<コメント>
指導計画では、「就学に向けて期待を持つとともに、ふさわしい態度を身につける」と就学を見通した計画を立てています。地域で開催される幼稚園・保育園・小学校交流会に出席して情報交換をおこなっています。子どもたちは、コロナ禍のため小学校訪問に行くことができない時期は、小学校からは学校の様子を紹介したDVDが贈呈され、子どもたちは学校がどのようなところなのかイメージを膨らませています。2022年度は小学校と交流会を予定しており、職員は学校側と打ち合わせをするなど準備を進めています。

A-1-(3) 健康管理 第三者評価結果

A-1-(3)-①
【A12】 子どもの健康管理を適切に行っている。

a

<コメント>
健康管理に関する保育基本マニュアルと保健計画を整備しています。マニュアルに基づき登園時に子どもの様子を確認しており、子どもの体調に変化があった場合やけがなど緊急の場合は、保護者に連絡を入れ素早く対応しています。入園時に子どもの予防接種状況や、アレルギー疾患、食物アレルギーなどについて児童票に記入し園に提出しています。乳幼児突然死症候群（SIDS）に関する知識を全職員が学んでおり、園内にポスターを掲示して、保護者にも注意喚起を促しています。睡眠中のブレス確認は、0歳児は5分間隔・1歳児は10分間隔・2歳児は15分間隔で子ども一人ひとりの胸に手を当て上下しているか、また、顔色も確認しています。

【A13】 A-1-(3)-② 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	b
--	---

<コメント>

園では、嘱託医による健康診断と歯科検診を毎2回と身体測定を毎月おこなっています。健診後は保護者に結果を書面にて報告しています。歯科健診の結果は自治体にも報告しています。再受診が必要な方へは、必要に応じ病院を紹介するなどの対応をしています。身体測定の結果は児童票に記録しており全職員で共有できるようにしていますが、予防接種の追加接種の状況など児童票にどのように追記していくか検討しています。

【A14】 A-1-(3)-③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	a
---	---

<コメント>

園では、アレルギー児の献立を保護者・担任・調理師・施設長とで毎月確認しています。昼食やおやつ時には、誤食防止や安全のために使用する布巾も分けており、職員がそばに付き添うなどの配慮をしています。法人内の調理員が集まり調理会議を2ヶ月に1回おこなっており、各園での献立の振り返りや取り組みの相談をしています。会議では、献立の人気メニューと不人気メニューや食育について情報交換をしています。

A-1-(4) 食事	第三者評価結果
【A15】 A-1-(4)-① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	a

<コメント>

園では、全体的な計画に食育の項目を組み入れ、年齢や季節に応じた食育をおこなっています。保育園玄関にその日の昼食を展示しており、お迎えの保護者が確認できるようにしています。お誕生日の際は、給食に誕生日カードを添えたり、イベントの際は折り紙を配膳していつもと違う雰囲気を出しています。また、ご飯をハート型や星形に盛り付けたり視覚から食事を楽しめる工夫をしています。日頃から調理員が食事の様子を見て、子どもが食べやすいよう考えています。

【A16】 A-1-(4)-② 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	a
--	---

<コメント>

子ども一人ひとりの発育状況や体調などを考慮するために、保護者と職員・調理員が連携しています。離乳食では未食食材を提供する際や、アレルギー児の献立は必ず保護者と話し合って計画しています。毎月の献立は季節の食材を使用するようにしています。調理員も毎日、子どもの食べる様子を見ており、食材の切り方や調理加減、盛り付け方や量など工夫しています。また、法人内部の調理会議で情報交換が適宜おこなわれています。

A-2 子育て支援

A-2-(1) 家庭と緊密な連携	第三者評価結果
【A17】 A-2-(1)-① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	a

<コメント>

職員は送迎時に保護者から家庭での様子を聞いたり、園での子どもの様子を丁寧に伝えるなどコミュニケーションを大切にしています。保護者との個人面談は年2回実施しており、施設長と担任が担当しています。保護者から相談があった時は、個人面談以外でもいつでも相談に応じています。また、相談内容によっては栄養士も一緒に応じています。

A-2-(2) 保護者等の支援	第三者評価結果
【A18】 A-2-(2)-① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	a

<コメント>

園では保護者が安心して子育てができるよう、相談を受けたときにはすぐに時間をつくり対応するようにしています。お迎えが急な残業などで遅れる時には柔軟に対応するよう配慮しており、保護者が安心して子育てができるよう保護者支援に取り組んでいます。また、0歳児の離乳食の中期から後期へのタイミングも保護者・担任・調理員と相談するなど、園と家庭での連携を図っています。

【A19】 A-2-(2)-② 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	b
---	---

<p><コメント></p> <p>「虐待防止マニュアル」を整備しており、重要事項説明書に虐待防止のための措置を明記しています。職員は児童虐待を早期に発見しやすい立場にあることを自覚し子どもの権利侵害の兆候を見逃さないように日々の健康観察に努めています。職員は保護者に普段から声をかけ、何らかの困難があれば話やすい雰囲気づくりや信頼関係を築けるように心掛けています。園では研修など活用し、それぞれの職員が理解を深める機会を設けて、職員の虐待防止の意識付けを継続的にこなっていくことが必要と考えています。</p>	

A-3 保育の質の向上

<p>A-3-(1) 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）</p>	<p>第三者評価結果</p>
<p style="margin-left: 20px;">A-3-(1)-①</p> <p>【A20】 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。</p>	<p>b</p>
<p><コメント></p> <p>職員は毎日、昼ミーティングをしています。また、毎月の職員会議ではクラス報告をおこない、職員全員で情報共有しています。また、各クラスの週案・月案・年間計画には「振り返り」欄があり、クラスごとに自己評価が記入できる書式になっています。職員の自己評価は目標管理シートを使用して各自が目標をもって保育に努めています。職員は施設長との定期面談外でも、いつでも相談することができます。職員が保育の質の向上に向けた研修会の参加を検討しています。</p>	